

## 八つになった保育所

### 小幡保育所十月から開所

児童福祉行政の一つとして昭和四十二年度から、年度計画にもとづいて保育所の増設をすすめてきました。このほど町で八つめの小幡保育所が、小幡地区公民館のとなり一千万円の費用をかけて完成し、十月六日、開所式が行なわれました。小幡保育所の完成で各地区の一つの保育所が設置されたことになり、有数の保育所の町になりました。開所式は町長、議会議長



謝辞をのべる父兄代表



立派に完成され開所した小幡保育所

最後に父兄代表から謝辞がのべられました。この保育所は、定員六〇名、職員六名で、県の規定による一切の設備がととのい、広い遊戯室や調理室が備えられています。なお、保育料は保育児の世帯の町民税、所得税、固定資産税の額と保育児の年齢によつて決定され、最低は無料で、最高は一万二千五百円となっています。これらの金額は、国定めた保育料の基準にしたがって決められているものです。くわしいことは福祉課でおたづねください。

### 定例議会から

教育委員 桜井、苅部氏が再選

一千二百九十万円を補正

第三回定例議会

が、九月二十四日役場議場で開かれ六つの議案が提案されました。

議案としては、教育長の再選、一般会計の補正予算などですが、慎重に審議した結果原案どおり可決されました。また、この日は一般質問もありました。可決された議案のあらましは次のとおりです。

#### 国民年金保険料 貸付条例を制定

この条例は、国民年金法の一部改正によつて、国民年金の被保険者で保険料を納付することが困難な者に對して、保険料の納付に必要な資金を貸し付けるための貸付条例の制定です。

#### 町道の認定及び 一部路線の廃道

土地改良にともなう新しい道路の新設と廃道について承認をえたものです。

#### 一般会計補正予算

歳入は、分担金及び負担金、県支出金、町債で一千二百九十二万七千円です。

歳出は、

▽茨城県自治研修所負担金として四十二万円

▽慰霊祭報償費補正増として四十二万円

▽第二次構の地図作成、調査設計委託料などに四百四十万円

▽林道開設工事代補正増として四十万円

▽公有財産購入費として五十一万円

▽道路用砕石として二百四十万円

十五万円  
▽県営土木事業地元負担金補正増として五百万円  
▽片野小敷地購入費に四十一万円など

#### 有放会計補正予算

有線放送電話特別会計補正予算は、歳入が繰越金十二万円、歳出としては臨時雇の賃金です。

#### 教育委員の任命

これまでの教育委員苅部義延氏(委員長)と桜井隆一氏(教育長)が任期満了となりましたが、議会の同意をえて再選されました。

#### 損害評価委員会 一七名を選任

新しい損害評価委員会として、川井平氏ほか一六名の委員について議会の同意をえました。

### 「八郷町農村人材銀行」を開設

#### 相談員二人があたる

新しく町に「八郷町農村人材銀行」が開設しました。これは総合農政の一つとして、全国一〇〇カ所の市町村に設置したもので、本県では八郷町、北茨城市、潮来町、八千代村、茨城町の五つの市町村が指定されました。

この人材銀行では、これまで農業をしていた人が、出稼ぎとして働きに出ようとするときや、農業をやめてほかの仕事について働こうとする人に、他産業の職業や職場のようすを知らせたり、転職についての相談を受ける事を業務とします。

相談員には

○鈴木栄治さん(瓦谷)

○田村正吾さん(加生野)

の二人が委嘱され、十月五日から毎週の月、火、木、金曜日、午前九時から正午まで、八郷公民館で開設す

るとともに、部落を巡回して相談にも応じます。

#### 11月の相談日

- 2日、5日、6日、9日、10日、12日、13日、16日、17日、19日、20日、24日、26日、27日

池田前教育長さんの残任期間が残り、十月一日から任を受けて再度その職につくことになりました。二年間なにをなしたかとか考えてみると、ほかの適任のかたを選んでいただくことも存じましたが、任命を受けたからは全力をあげて職責をはたしたいと覚悟を新たにいたしました。

しかし、教育長の仕事は、職についてみると予想外に重く、そして広いので、なかなか容易でない職ですが、関係各方面のかたがた、町民の皆さ

### 社会教育を重視

教育長 桜井 隆一

に学校教育のみが教育の場ではなくて、いわゆる生涯教育の一貫として、学校教育も社会教育も家庭教育もそれぞれがその機能を発揮しなければ、変化や進歩の

付録ぐらいいにも考えられていた家庭教育を含めた社会教育にも、すいぶんと努力しなければならぬと思ひます。

しかも社会教育は、学校



田村公民館長の司会で話し合い

## 会合は「時間厳守」で

いろいろな会合を開く責任者は集まるのに無理のない日程をくむことにしよう

## 右側をよい子は

## 行きます帰ります



